

【セキュアエイジ調査】

2021年セキュアエイジ コロナ禍のサイバーセキュリティに関する調査 - 日米英3カ国比較

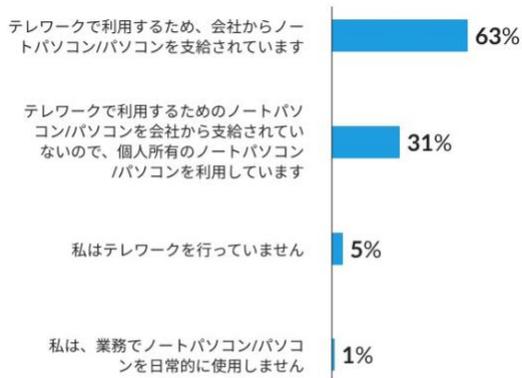
データおよびエンドポイント保護技術の世界先端企業 SecureAge Technology 株式会社(東京都港区、代表取締役社長: ジェリー・レイ)は、日本を拠点とする回答者 300 名(100 名以上の経営者、200 名以上の従業員)を対象に、コロナ禍のサイバーセキュリティへの懸念と、将来に備えるために何が行われているかを調査しました。

この調査は 2021 年 7 月から 2021 年 8 月にかけて実施され、各企業の準備不足、防衛品質に対する懸念、コロナ禍に市場で起きているサイバーセキュリティ業界の主要なキートrendなどが明らかになりました。以下はその調査結果です。

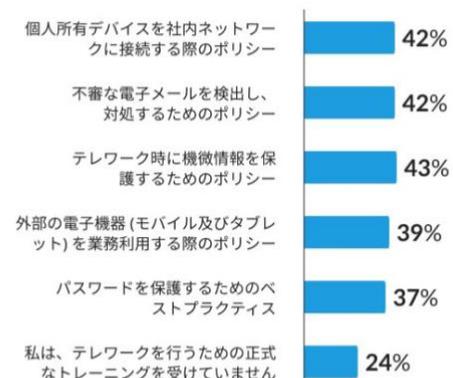
従業員への質問は以下、1.~10.、経営者への質問は以下、11.~23.となっています。

従業員への質問

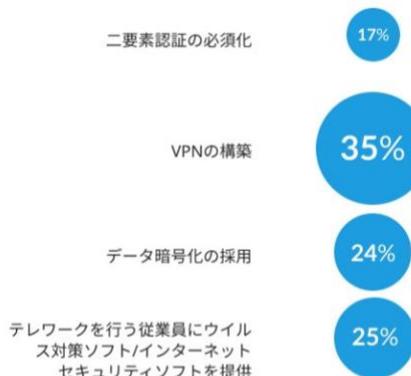
1. テレワークに移行した際、多くの従業員が個人所有のノートパソコン/パソコンを利用しました。あなたは、会社からノートパソコン/パソコンを支給されましたか。それとも、個人所有のノートパソコン/パソコンを利用していますか。



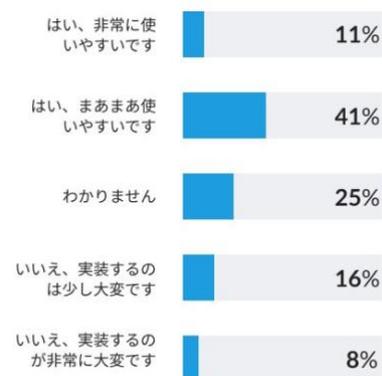
2. あなたは、テレワークを行うため、次のようなポリシーについて会社から正式なトレーニングを受けましたか(当てはまるものを全て選択してください)。



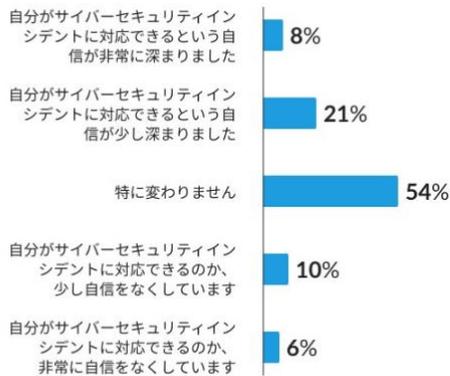
3. テレワーク時のサイバーセキュリティを強化するため、御社はどのような追加措置を講じましたか。



4. 御社のサーバーセキュリティ対策は簡単に実装できる/使いやすいものだと思いますか。



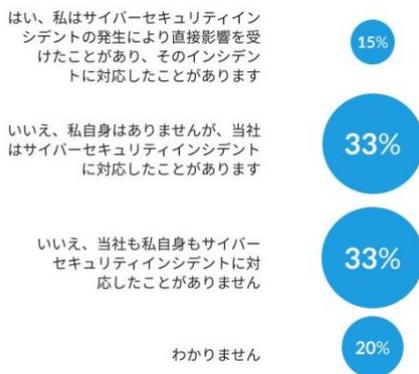
5. 自分が業務関連のサイバーセキュリティインシデントに対応できるという自信は、テレワークによってどのように影響を受けましたか。



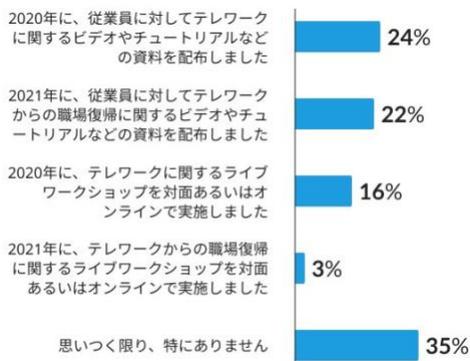
6. 御社がサイバー攻撃に対して十分に保護されている/対処する準備ができているという自信はありますか。



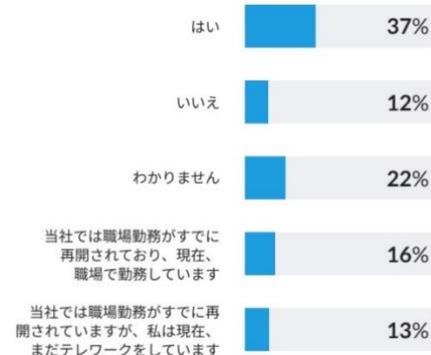
7. あなたは、これまでの業務でサイバーセキュリティインシデントに対応したことがありますか。



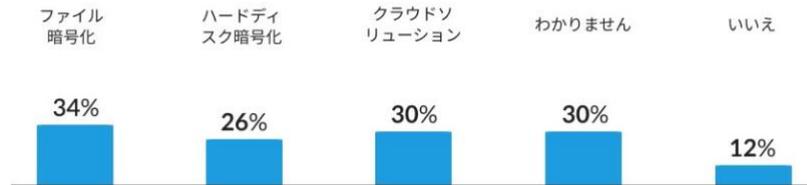
8. 御社はコロナ禍で、どのようにサイバーセキュリティ関連のトレーニングに投資しましたか。



9. 職場勤務が再開された場合、あなたは職場勤務をする予定ですか。

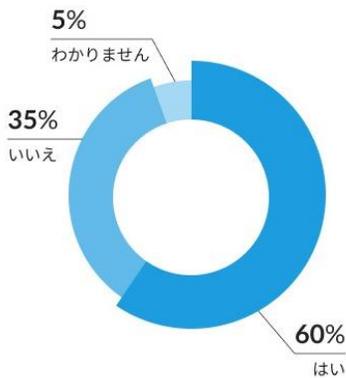


10. 職場勤務の再開に伴い、多くの企業が、サイバー攻撃から保護するため、最新テクノロジーの実装に投資しています(エンドポイント機器、暗号化ソフトなど)。御社は新しいサイバーセキュリティ対策に投資する予定がありますか(当てはまるものを全て選択してください)。

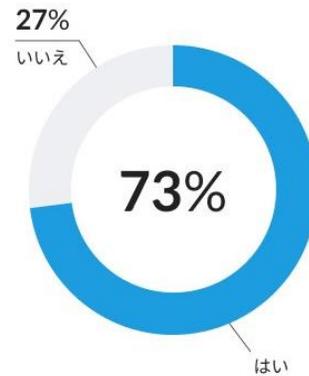


経営者への質問

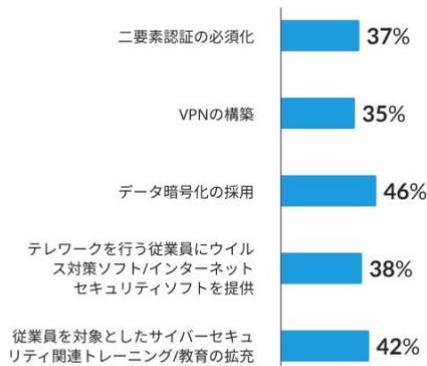
11. コロナ禍以前、御社は従業員にサイバーセキュリティ関連のトレーニングを提供しましたか。



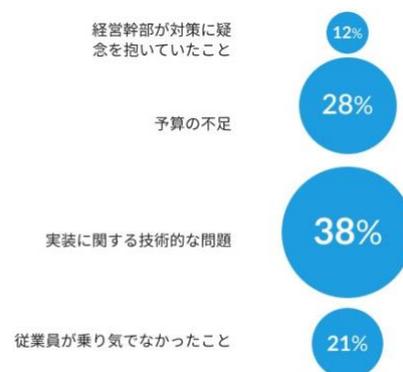
12. 御社はテレワークに対応するため、新たなセキュリティ対策を採用しましたか。



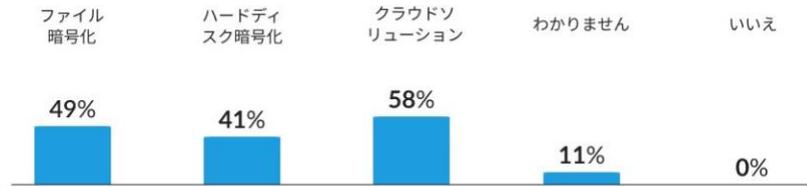
13. 質問 12 で「はい」の場合、どのような対策を採用しましたか(当てはまるものを全て選択してください)。



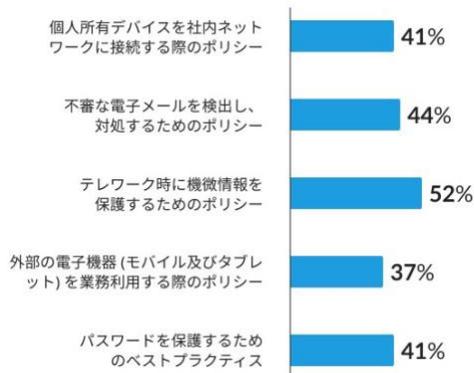
14. 社内で上記の対策を実装する際、最大の課題はどのようなものでしたか。



15. 職場勤務の再開に伴い、多くの企業が、サイバー攻撃から保護するため、最新テクノロジーの実装に投資しています(エンドポイント機器、暗号化ソフトなど)。御社は新しいサイバーセキュリティ対策に投資する予定がありますか(当てはまるものを全て選択してください)。



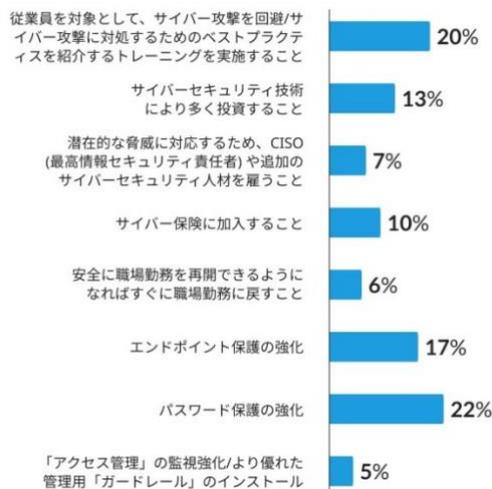
16. 御社は、次のようなポリシーに関する正式なトレーニングを提供していますか(当てはまるものを全て選択してください)。



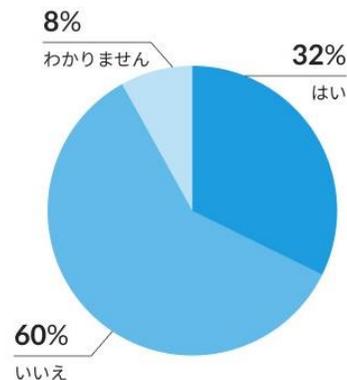
17. 御社のサイバーセキュリティインフラ(ソリューション、人材など)は、今回のテレワーク期間中、サイバー攻撃に対する効果的な保護を提供しているという自信がありますか。



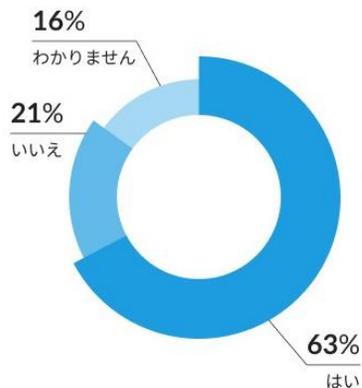
18. 経営者がサイバー攻撃を回避するための最も効果的な方法はどのようなものだと思いますか。



19. あなたが現在勤務する企業は、過去12カ月間で、サイバーセキュリティ違反に対処したことがありますか。



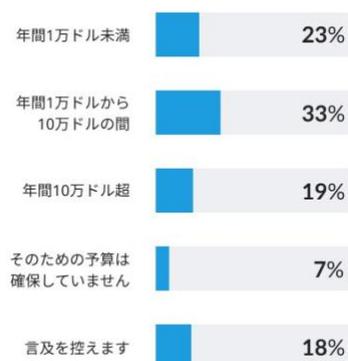
20. 御社は今後、サイバーセキュリティ関連の予算を増やす計画はありますか。



21. 御社の 2022 年のサイバーセキュリティ関連予算はどのくらいの増加を予定していますか。



22. 出社と在宅が混在するハイブリッドな環境における従業員を対象としたサイバーセキュリティ関連のトレーニングのために、どのくらいの予算を確保していますか。



23. 御社は職場勤務を再開する予定ですか。



本資料に関する報道関係者によるお問い合わせ先

セキュアエイジ広報事務局 (MSL 内) 担当: 城野/浅野/坂口 電話: 03-5719-8901 e-mail: secureage_pr@msl-japan.com